

東宝見聞録

進路ガイダンスを実施!

全学年を対象にした進路ガイダンスが、6月10日(金)に実施されました。進学・就職あわせて16の講座が開設され、それぞれの専門分野に関して詳しく聴くことができました。進路についてまだ具体的な目標を持っていない人もいますが、このガイダンスをきっかけとして進路に対する意識を少しでも高め、これからの学校生活を充実したものにしてほしいと思います。講師の先生方と生徒の感想を紹介します。



講師

○ 生徒の反応がとてよく、1・2年生でもしっかりと目的意識を持って聞いてくれたのでやりがいがありました。

○ 一生懸命説明を聞いてくれて、とても説明しやすかったです。演習にも進んで取り組んでくれました。

○ 最初は「何となく聞きに来た」と言っていたのですが、「おもしろい」「すごい」と興味を持ってくれたようです。専門的な話も大切ですが、自分の一生の職業選びは「自分の足を運んで、見て、聞いて」が一番です。

○ 熱心に聞いてくれました。保育も学力が必要な仕事なので、5教科(特に国語)をしっかり学んで欲しいと思います。

○ 職業理解と専門学校での学習内容についてでした。素直でよく反応してくれて、うなずきや2人1組でのワークにもよく取り組み、優しい生徒達だと感じました。

生徒

○ 今日は調理の実習でした。作る時も食べる時も笑顔になれて、調理の力ってすごいなと思った1時間でした。

○ 最近では看護師の中でも特別看護職というものができていることに驚きました。実技で血圧を測る体験ができて良かったです。

○ 幼児教育では心情・意欲・態度を育てるために活動することや、幼児教育の仕事は子どもの生命安全を守りながら人格の基礎を育てることだと改めて考えられました。

○ 介護福祉という職業は幅広いことが分かりました。介護福祉士は常に相手が楽なやり方を考え、高齢者のことを考えています。そのためには誰かのことを思いやり、行動に移すことが大切です。今後の進路を真剣に考えていきたいです。

○ 「人間の精神」という難しい分野の中で、自分たちの身の回りで起こる身近な例で説明して下さったのでとてもわかりやすかったです。



部活にズームイン!

～ダンス部編～

ダンス部 部長 池田杏里

ダンス部のモットーは「チームワークを大切に!心を込めて踊る」です。部員が心をつ一つにして、ダンスを踊ることを心がけて日々練習に励んでいます。ダンスは、自分の考えや思いを身体で表現することなので、自由に動ける身体つくりのために、基本練習を取り入れています。



今年度の創作ダンスは「出陣! 武士道精神を受け継ぐ我ら」というテーマで取り組み、霧島市民会館で発表し、好評を得ました。創作ダンスの他、いろいろなジャンルのリズムダンスにも取り組んでいます。



昨年度は、鹿児島県ダンス&パフォーマンス大会で「マーチングポリス」というテーマでコミカルな演技を発表し、高校生の部で最優秀賞をいただきました。また、坂元地区の伝統芸能の「せばる隼人舞」にも参加しています。学校内では、文化祭や体育祭などでいろいろなジャンルの作品を発表しています。踊ることの楽しさを、見てくださる方々にも伝えることができるように、練習に取り組んでいます。

後輩の皆さんに伝えたいこと

～教育実習を終えた森山さん(志学館大学在籍)からのメッセージ～

先生方、生徒の皆さん。3週間という短い間でしたが、ありがとうございました。私が在学していた時よりも、クラス数と生徒数が少なくなっていて驚きましたが、その分、多くの生徒の皆さんと触れ合うことができました。



私が後輩の皆さんに伝えたいことは、「自分の好きな事、やりたい事を見つけてほしい」ということです。私が高校生の頃、大学には進学したいと考えてはいたものの具体的に学部・学科を決めきれずにいた時、親に



この言葉を言われて、このことを決めないとこれから先は、見えてこないと自分自身も思ったからです。今の自分がここにいるのは、高校生の時にやりたいことを決めたからこそ、つらいことがあっても頑張れました。

これから先、色々な困難が待ち受けると思いますが、自分の目標に向かって頑張ってください。